



週報

2011～2012年度 国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

No.0922 2012.3.12 第31例会

◆本日のプログラム

3月12日
「アジアの中の日本」
特定非営利活動法人トラストネット岡山
理事長 戸田 雅良 氏

◆理事・役員(2011.7～2012.6)

会 長	藤岡 温	会 計	岡本 和夫	理事・親睦活動	小松 忠男
副 会 長	花房 茂	理事・職業奉仕	丹治 康浩	理事・プログラム	相原 利行
幹 事	原 全伸	理事・社会奉仕	大饗 よし江	理事・ロータリー財団	岡村 秀男
副 幹 事	樋口 芳紀	理事・国際奉仕	原田 徹美	直 前 会 長	川西 熊雄
理事・S.A.A.	山田 喜広	理事・新世代奉仕	小松原 隆代	次 期 会 長	西山 隆三郎
副 S.A.A.	河田 肇	理事・会員増強	大賀 章弘		

◆次回のプログラム

3月19日
内部卓話
「近江探訪」
岡本 和夫 会員



Reach Within to Embrace Humanity

岡山北西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ
事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階
TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288
E-mail:hokusei@6rc.jp
http://www.okayama-hokusei-rc.jp
友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ
E-mail:suzakurc@mbox.kyoto-inet.or.jp

地区スローガン

「ロータリーは人をつくる」

クラブスローガン

「親睦の絆で高める奉仕の心」

●例会場
岡山市北区駅元町1-5
ホテルグランヴィア岡山

●例会日
毎週月曜日
12:30～13:30

前回3月5日の例会記録

出席の状況

会員数 52名（内出席免除 5名） 出席者数 38名 欠席者数 14名

出席率 77.55% 前々回訂正 95.92%

欠席者 藤原, 日笠, 入江, 川本, 木本, 小松, 新倉, 西岡, 岡本(浩), 丹治, 坪井
(平野), (市川), (中西(広))

S.A.A.



塩飽会員

誕生日のお祝いの花束有り難うございました。長生きしても消費税はかからないようなので、これからは皆様方の邪魔にならないようにしていくつもりです。



竹本会員

私の仕事の発表会である、プロポーシオンコンテスト地区予選会を、無事3月4日に開催することが出来、たくさんのお客様に参加して頂きましたのでスマイル致します。ありがとうございました。



大饗会員

社会奉仕委員会の最大のテーマでありました、復興支援の内容が満場一致の賛同をいただきまして、前に進むことができました、感謝です。来週までにはすべて納品完了するとの連絡が大槌町よりありました。



相原会員

西山さん、先日はお気遣いをいただき、ありがとうございました。



小菅会員

・小松原会員、先日はごちそうさまでした。
・本日は早退します。相原会員、良い写真をお願いします。



山田会員

昨日、西大寺にて、マラソン大会に子供と参加しました。3kmでしたので安易に考えていましたが、完走はしたものの膝と太股が少々痛くなりました。樋口さんを改めて尊敬しました。

以上、6件 21,000円(累計 730,500円)

会長報告

会長 藤岡 温

もうすぐ東日本大震災から1年になります。この1年で何がどうなったかを考えますと、むしろこの問題が到底1年単位の問題ではないことをあらためて思い知らされるばかりであります。1年たつて近時あちこちのロータリークラブから被災地支援をした話が聞こえてきます。我がクラブにおいても、皆様のご理解とご協力を得て、大槌町教育委員会に対するクラブ独自の継続的支援を表明することができました。これは、当クラブとして現時点での精一杯の奉仕であります。このわれわれの気持ちは必ずや大槌町の子供たちに伝わり、形として残ることでしょう。全体からすれば小さいことかもしれませんが、小さな礎が大きな土台のひとつになれば本望であります。今後ともよろしくお願いします。

幹事報告

幹事 原 全 伸

- ・新地区補助金の報告書を回覧しておりますのでご確認ください。
- ・津山、赤磐RCよりIM開催に際してのお礼状が届いております。
- ・次週3月12日の例会に小林ガバナー補佐が例会メーキャップの為ご訪問されます。
- ・京都朱雀RCより故今安会員の追悼例会のご案内をいただきましたので、出席される方は事務局までお申込みください。
- ・次週、被選理事役員会を開催しますので関係者の方は日程調整をお願いします。
- ・本日例会終了後、理事役員会を開催しますので関係者の方はお集まりください。

クラブフォーラム 国際奉仕, 社会奉仕



◀国際奉仕委員会委員長
原田 徹美 会員



▲社会奉仕委員会委員長 大饗 よし江 会員



▲社会奉仕委員会副委員長 冨部 一 会員

○大槌中学校への理科実験教材の支援について以下の案にて全員一致で賛同をいただきました。皆様のご理解・ご協力に感謝します。

なお、クラブを代表して大饗社会奉仕委員長が現地を訪問し、大槌RC道又会長に同席いただきまして目録をお渡しします。(日程は調整中)

(幹事)

特別会計より「大槌中学校支援金」約830,000円を前倒しで一括拠出

今 期	特別会計より振替(今期は、新たに集金しない) 「大槌中学校支援金」として3,000円×52人=156,000円
次年度	「大槌中学校支援金」として6,000円×52人=312,000円 振替 (上期、下期それぞれ@500×6ヶ月=3,000円を会費請求時に集金)
次々年度	「大槌中学校支援金」として6,000円×52人=312,000円 振替 (上期、下期それぞれ@500×6ヶ月=3,000円を会費請求時に集金)
差 額	約830,000-780,000=約50,000円は 最終年度 特別会計から振替

「大槌中学校支援金」の原資としては、特別会計より156,000+約50,000=約206,000
残り(830,000-206,000=624,000)が会員負担(会費請求時)という形になります。

